

「Yahoo!メール」がセキュリティー機能を拡充 ～ 迷惑メール対策を強化し、より安心・安全なメールサービスを提供 ～

2005年9月13日

ヤフー株式会社

「Yahoo!メール」がセキュリティー機能を拡充

～ 迷惑メール対策を強化し、より安心・安全なメールサービスを提供 ～

「Yahoo!メール」のアドレス <http://mail.yahoo.co.jp/>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）が提供する、月間利用ID数が1000万件を超えた国内最大のメールサービス「Yahoo!メール」は、本日よりセキュリティー機能を中心に新機能を追加しました。

今回の機能拡充は、利用者より多くの要望があった「イメージブロック」や「受信拒否」「フィルター」の設定数拡大など、セキュリティーの強化が中心となっています。また、「外部メール送受信機能」により複数のメールアドレスあてに届いたメールを一度に確認でき、より安全に、快適に利用することが可能になります。

さらに、個人情報を盗用する「フィッシング詐欺」や送信元を偽装した迷惑メールに「Yahoo!メール」が悪用されることを防止するため、2005年7月より導入した送信元ドメイン認証「DomainKeys（ドメインキーズ）」の対応を進めました。これにより、「DomainKeys（ドメインキーズ）」の正しい署名がついたメールを「Yahoo!メール」で確認した場合、送信元のサーバーから間違いなく送信されたメールであることが一目で判断できるようになりました。この機能により、偽装メールであるか否かの確認が行えます。

そのほかにも、Yahoo! BB会員を対象に、個人のメール利用状況に応じて迷惑メールの振り分けを行う「迷惑メールフィルタープラス（ベータ版）」や、メインのメールアドレスのほかに10個のサブアドレスを付与し迷惑メールの脅威を削減する「セーフティアドレス」などのセキュリティー機能が強化されました。さらに、「メール保存」機能により確実にメールの保存がで

きるようになりました。Yahoo! BB会員に提供されるこれらの機能は、将来的に全利用者に拡大することを検討中です。

「Yahoo!メール」では、2005年7月より「Yahoo!メール」のアカウントIDより送信されるメールに対して「DomainKeys（ドメインキーズ）」により認証を付与しています。将来的にカスタマーサポートなど、Yahoo! JAPANのシステム管理者から送信するすべてのメールの送信元認証を「DomainKeys（ドメインキーズ）」で行う予定です。

<機能概要> http://promo.mail.yahoo.co.jp/power_up/

新機能：イメージブロック（「Yahoo!メール」アカウント所有者）

悪意のある迷惑メール送信者は、HTMLメールの画像にアクセスがあったことをメールの送信者に知らせることができる仕掛けであるウェブビーコンを張るなどして、メールアドレスを収集し、迷惑メールを送りつけてきます。イメージブロックを有効にすることで、安全を確認してから画像を表示し、迷惑メール送信者にメールアドレスが流出することを防ぎます。

機能強化：「受信拒否」「フィルター」の設定数拡大（「Yahoo!メール」アカウント所有者）

多くの要望があった「受信拒否」と「フィルター」の設定数を大幅に拡大し、さらに快適なYahoo!メール環境へと向上しました。

- ・「受信拒否」 100件 ⇒ 200件
- ・「フィルター」 15件 ⇒ 50件

新機能：外部メール送受信機能（「Yahoo!メール」アカウント所有者）

他のプロバイダや会社のメールアドレスを、「Yahoo!メール」で一元管理できます。これまで受信だけだった外部メール機能を拡張し、「Yahoo!メール」経由で任意のアドレスから送信も行えるようになりました。

新機能：「DomainKeys（ドメインキーズ）」の認証結果表示対応（「Yahoo!メール」アカウント所有者）

送信ドメイン認証技術※である「DomainKeys（ドメインキーズ）」の認証結果を受信メールの送信者欄で確認できるように表示し、メールの発信者情報から得られる発信元のサーバー情報を受信側でよりわかりやすく確認できる新機能です。フィッシング詐欺などに利用されるドメイン名の詐称を防止できます。

※「DomainKeys（ドメインキーズ）」をメールサーバーに導入すると、メールを送信する際、暗号化された電子署名が自動的に添付されます。そのメールを受信するサーバーは、受信の際に、添付された署名の内容が送信者欄に記されたドメインから来ているかを照合します。送信元のメールアドレスを偽装したフィッシングメールや迷惑メールは正しい署名を添付できないため、届いたメールが偽装メールであるかの判断が受信側で可能となり、フィッシング詐欺や迷惑メールへの対策の一つとして有効に活用できます。

新機能：迷惑メールフィルタープラス（ベータ版）（Yahoo! BB会員）

個人の利用に応じた迷惑メール振り分け基準を持たせることができる学習型迷惑メールフィルター※により、適切なメールの振り分けが行われ、迷惑メールフィルターがさらに強力になります。

※一人ひとりの迷惑メール受信状況を学習させることで、迷惑メール対策を強化するフィルタリング機能。学習型迷惑メールフィルターを通じて迷惑メールを指定すれば、そのメールの特徴をフィルター自らが学習し、受信メールから迷惑メールを判定。利用者ごとの振り分け基準ができるため判定精度が向上し、以後同じような特徴を持つ迷惑メールが届いたときに対応できます。

新機能：セーフティーアドレス（Yahoo! BB会員）

いつでも追加・削除が可能なサブアドレスを最大10個まで持つことで、迷惑メールから「Yahoo!メール」のメインアドレスを保護します。親しい人とのメールのやりとりには「Yahoo!メール」のメインアドレス、それ以外の場合にはセーフティーアドレスと使い分ければ、迷惑メールの脅威を削減できます。

新機能：メール保存（Yahoo! BB会員）

ウェブブラウザで送受信をした「Yahoo!メール」をフォルダ単位でご自分のパソコンにダウンロードし、バックアップ保存できます。

【Yahoo!メール】

「Yahoo!メール」は、Yahoo! JAPAN IDを取得するだけで、誰でも無料でメールアドレスが使える、ウェブ上、市販のメールソフト、携帯電話からメールを送受信できます。高速ブロードバンドサービス「Yahoo! BB」の会員、およびYahoo!プレミアム会員（月額294円）には、メールボックス容量が一般の利用者よりも大きくなる、メール本文に広告が入らないなど、さらに便利な機能やオプションサービスを提供しています。

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約3955万人のユニークカスタマー数※と、1日11億9900万ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイルなど多くのサービスを提供しています。Yahoo!のグローバルウェブネットワークは、アメリカ合衆国、ラテンアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジアなど世界25の国と地域で展開しています。

※2005年7月のNielsen//NetRatings「NetView AMS JP」における家庭からの視聴率85.3%、職場からの視聴率87.9%というデータをもとに、家庭、または職場からのインターネットユーザーを約4628万人（NetRatings Japan「インターネット基礎調査」より）としてYahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出。